

教育GPニュース 第10号

1) 8月11～13日 第3回大阪府立高専ティーチング・ポートフォリオ(TP)作成WSを開催(北野俊教授)

8月11～13日に本校で第3回TP作成WSを開催し、本校から5名、他大学・高専から5名、計10名の教員がTPを作成しました。最終日には、TP作成教員が自らの教育理念や教育方法などを紹介するプレゼンテーションを実施し、WS参加者と質疑応答を行いました。このWSでは、スーパーバイザー兼外部メンターとして、愛媛大学の秦敬治准教授に来校いただきました。その招聘旅費については、教育GPプロジェクトから支援をいただきました。なお、公開を希望した教員のTPを以下のサイトにあげていますので、関心のある方はご覧ください。

<http://sang4.msc.osaka-pct.ac.jp/opct-tp/>

(学内からのみアクセス可)



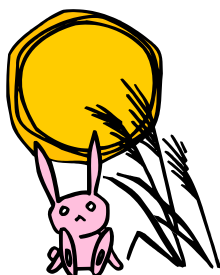
図1 WS修了式の様子(修了証授与)

2) 8月26～27日 全国高専教育フォーラムにて本校教育GPの概要を紹介(土井准教授)

8月26日(木)～28日(土)、平成22年度全国高専教育フォーラム(主催:独立行政法人国立高等専門学校機構)が長岡技術科学大学(新潟県長岡市)において開催されました。従来分散していた教育教員研究集会(担当:長岡高専)、プロジェクト研究集会(担当:福島高専)、情報処理教育研究発表会(担当:高等専門学校情報処理教育研究委員会)、高専・技科大FDフォーラム(担当:長岡技術科学大学)、電子制御技術教材活用プロジェクト発表会(担当:本部事務局教育研究調査室)、平成21年度教員顕彰受賞者講演(担当:本部事務局人事課)、および、その他委員会、ワークショップ等が集約して開催されました。

このフォーラムの中のプロジェクト研究集会が、8月26日(木)～27日(金)、「教育方法改善共同プロジェクト」というテーマで2日間開催されました。初日には、金沢工業大学学長の石川憲一氏が、「教育付加価値日本一を目指して～金沢工業大学の実践～」と題して特別講演をされました。その中で、金沢工業大学では「総合力=人間力×学力」と定義し、勤務比重を「教育:研究:校務=5:3:2」とした、全教職員で学生の人間力育成および学力定着の双方に注力するための教育実践の紹介がありました。午後には、高専における女子学生支援の事例報告が4件ありました。二日目の午前中は、教員相互支援(FD活動の多機関連携)の事例報告が2件ありました。

本校の教育GPの概要については、事例報告の後に特別に時間をいただき、教員間相互支援の実践例として、3階層教員間連携ネットワークおよびティーチング・ポートフォリオ作成WSを紹介しました。



3) 教員間連携:技術教育実験実習WGの取組報告について(土井准教授)

現在、技術教育実験実習WG(本WG)では、平成23年度以降の入学生を対象にした新しい総合工学実験実習IおよびII(対象学年:1年および2年)の準備と、平成23年度教育GPの成果物のひとつである実験実習テキスト集の編纂準備を進めています。

新実験実習の準備については、昨年度から本WGで議論を重ね、「製作する・計測する・観察する」能力の獲得を目指し、暫定実験テーマを策定しました。そして、来年度および再来年度に実験を担当する予定の教員で組織された「新総工I・II実験実習担当者会議」にて、下表のように実験実習テーマを確定しました。

実験実習テキスト集の編纂準備では、指導書編纂部会を組織し、専門コースの実験実習について「基礎編」・「専門編」を、特別研究・総合工学実験実習IV・卒業研究について「総合編」を想定して編纂準備を進めています。なお、「基礎編」・「専門編」については、11月の教職員会議にて次年度の実験実習テキスト作成のためのガイドラインを公開すべく準備しています。

平成23年度入学者からの総合工学実験実習IとIIの実験実習テーマ 新総工I・II担当者会議

学年	実験実習テーマ	製作	計測	観察	週
1年	化学1 ガラス細工	○			3週
	化学1 プラスチックの性質			○	
	化学1 電気分解と燃料電池		○	○	
	化学2 卵白の反応			○	3週
	化学2 酵母の観察と固定化酵母の作成	○		○	
	化学2 細胞からのDNA抽出			○	
	環境調査		○	○	3週
	測量基礎		○	○	3週
	金属加工 I	○	○		3週
	リレーシーケンス	○		○	3週
	電源の製作	○	○		6週
ガイダンス・授業アンケート・総括等	-	-	-	6週	
				30週	

学年	実験実習テーマ	製作	計測	観察	週
2年	化学4 医薬品の化学合成		○	○	3週
	化学4 色素増感型太陽電池の作成と性能評価		○		
	化学4 反応熱とサーモクロミズム	○			
	化学3 中和滴定	○	○		3週
	化学3 酸化還元滴定		○		
	化学3 アミノ酸の比色定量法		○		
	ストローストラクチャーの強さ	○		○	3週
	環境デザイン	○		○	3週
	マイコン制御	○			3週
	計測器の内部抵抗の測定		○		3週
	ダイオード、トランジスタの電流、電圧特性	○	○		
	オシロスコープによる波形観測		○	○	
	金属加工 II	○	○		3週
	リンク機構	○	○		3週
ガイダンス・授業アンケート・総括等	-	-	-	6週	
				30週	